

授業科目	地区活動論演習				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保健師		ナンバリング	NU31608J		
開講年次	4年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1			
担当教員	布花原 明子、鹿毛 美香							
授業概要	「公衆衛生看護学実習」の地域を対象に地域診断を演習する。所属する組織や管轄する地域について、地域の概要、保健福祉計画及び事業について把握する。また、自治体を単位として健康、生活、環境を関連づけて、地域の健康課題をアセスメントし、プレゼンテーションを行う。演習を通して地域診断の基本技術を習得するとともに、地域の保健活動の根拠となる地域診断の意義を深める。実務家教員として保健師の視点が地域診断の学修に活かされるように授業を進める。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習地域を対象として、地域の概要と健康増進計画について説明できる(DP1-2,DP2-1)。 2. 人口静態・動態のデータを選択し、地域の特性を説明できる。(DP2-1,DP3-1,DP4-1)。 3. 健康指標のデータを選択し、地域の健康課題をアセスメントできる。(DP2-1,DP3-1,DP4-1) 4. 地域の保健活動を PDCA 展開するために、実地に出向いて追加すべき情報を説明できる(DP2-1,DP3-1,DP4-1)。 5. 地域の健康課題に関するデータについて、適切な図を作成し、対象に合わせてわかりやすく発表できる(DP2-1,DP3-1,DP4-1)。 6. 地域診断の意義を理解し、実習に向けた課題を説明できる(DP1-2,DP2-1)。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	0	10	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	20						20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	50			5	15		70	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)					5		5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)				5			5	
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
実習地域を対象に、適切に情報を収集し、生活、環境、健康の関連を正確にアセスメントし、地域の健康課題をわかりやすく説明できる。地域診断の意義を具体的に説明し、PDCAの観点で実習とのつながりを説明できる。				実習地域を対象に情報を収集し、生活、環境、健康の関連をアセスメントし、地域の健康課題を説明できる。地域診断の意義を説明し、実習とのつながりを説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間	

				(分)
1	テーマ:地域概要の理解(布花原明子・鹿毛美香) 対象地域の概要についてプレゼンテーションを行い、ディスカッションを交えながら検討する。地域概要をふまえ、人口・世帯の特性について指標を選択し情報収集を行う。	講義 演習(全体発表・GW)	予習:グループごとにオリエンテーション時に提示された課題を行う。 ※持参する資料:3年次「地区活動論」配布資料	180
2	テーマ:コミュニティアズパートナーモデル-コアの理解1-(布花原明子・鹿毛美香) 人口・世帯特性のアセスメント(1) 地域人口特性及び家族構成のアセスメントについて、基本的知識を確認しながらグループで検討する。	演習(GW)	予習:授業テーマに沿って、情報収集、データの整理を行い、特性を説明できるよう準備する。	180
3	テーマ:コミュニティアズパートナーモデル-コアの理解-(布花原明子・鹿毛美香) 人口・世帯特性のアセスメント(2) 地域人口特性及び家族構成のアセスメントについて、グループ間でディスカッションを交えながら検討する。	演習(発表・GW)	予習:授業テーマに沿って、情報収集、データのアセスメントを行い、特性を発表できるよう準備する。 復習:テーマに関するアセスメント。さらに必要な情報を明記して残すこと。	180
4	テーマ:コミュニティアズパートナーモデル-サブシステムの理解-(布花原明子・鹿毛美香) 地理的条件・社会資源について、マッピングを行う。基本的知識を確認しながら、コアとの関連を検討する。	演習(マッピング・GW)	予習:テーマに沿って情報収集し、作業でマッピングの作業ができるように準備する。 復習:マッピング(提出は地域診断ファイル提出日)	180
5	テーマ:地域の健康状態のアセスメント-死亡統計1-(布花原明子・鹿毛美香) 死亡統計のアセスメントについて、基本的知識を確認しながらグループで検討する。	演習(GW)	予習:授業テーマに沿って、情報収集、データを整理し、アセスメントを説明できるよう準備する。	180
6	テーマ:地域の健康状態のアセスメント-死亡統計2-(布花原明子・鹿毛美香) 死亡統計のアセスメントについてグループ間でディスカッションを交えながら検討する。	演習(発表・GW)	予習:授業テーマに沿って、情報収集、データのアセスメントを行い、発表できるよう準備する。 復習:テーマに関するアセスメント。さらに必要な情報を明記して残すこと。	180
7	テーマ:地域の健康状態のアセスメント3-死亡統計・保健医療統計-(布花原明子・鹿毛美香) 死亡統計・医療統計・健診統計等のアセスメントについて、基本的知識を確認しながらグループで検討する。	演習(GW)	予習:授業テーマに沿って、情報収集、データを整理し、アセスメントを説明できるよう準備する。	180
8	テーマ:地域の健康状態のアセスメント4-保健医療統計-(布花原明子・鹿毛美香) 医療統計・健診統計のアセスメントについてグループ間でディスカッションを交えながら検討する。	演習(発表・GW)	予習:授業テーマに沿って、情報収集、データのアセスメントを行い、発表できるよう準備する。 復習:テーマに関するアセスメント。さらに必要な情報を明記して残すこと。	180
9	テーマ:地域の健康状態のアセスメント4-住民の健康生活実態調査結果等-(布花原明子・鹿毛美香) これまでの健康指標のアセスメントと、住民の生活状況との関連を検討し、グループでディスカッションを交えながら健康課題を検討する。	演習(発表・GW)	予習&復習:テーマに沿って情報収集、アセスメント資料を作成する。さらに必要な情報を明記して残すこと。	180

10	テーマ:ライフステージの健康状態1(布花原明子・鹿毛美香) 母子～高齢期の健康指標についてデータを情報収集し、ライフステージの健康状態についてグループワークを交えながら検討する。	演習(発表・GW)	予習&復習:テーマに沿って情報収集、アセスメント資料を作成する。	180
11	テーマ:ライフステージの健康状態2(布花原明子・鹿毛美香) 母子～高齢期の健康指標についてデータを情報収集し、ライフステージの健康状態についてグループワークを交えながら検討する。	演習(発表・GW)	予習&復習:テーマに沿って情報収集、アセスメント資料を作成する。	180
12	テーマ:ライフステージの健康状態3(布花原明子・鹿毛美香) 母子～高齢期の健康指標についてデータを情報収集し、ライフステージの健康状態についてグループワークを交えながら検討する。	演習(発表・GW)	予習&復習:テーマに沿って情報収集、アセスメント資料を作成する。 復習:テーマに関するアセスメント。さらに必要な情報を明記して残すこと。	180
13	テーマ:地域の健康課題の提示1(布花原明子・鹿毛美香) 地域の健康課題を住民組織に理解できるようプレゼンテーションを検討する。提示するデータと方法についてグループワークを交えながら検討する。	演習(GW)	予習:各自テーマに沿って検討し、意見を述べるできるように準備する。	180
14	テーマ:地域の健康課題の提示2(布花原明子・鹿毛美香) 作成した図の適切性、対象に合ったわかりやすさを検討する。次回、プレゼンテーションに向けて説明内容を検討する。	演習(GW)	予習 選択したデータについて図を作成し、説明内容を整理して次回に説明できるように準備する。	180
15	テーマ:地域の健康課題の提示3(布花原明子・鹿毛美香) プレゼンテーションを実施する。 実習に向けて、グループワークを交えながら地域診断の意義を振り返り、実習課題を考える。	演習(全体発表)	予習:配分時間内にプレゼンテーションできるよう準備を行う。 復習:振り返りシート	180
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				

30	
理解に必要な予備知識や技能	<p>対象の地域診断を行うためには、公衆衛生看護学領域科目群で履修した知識に加えて、次の知識や技能が必要になります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ライフステージの特性と起こりやすい健康問題及び発達段階(小児・母性・成人・老年・精神看護学の知識) 2. 保健医療福祉制度(保健福祉行政論の知識) 3. 情報リテラシーの技能として、エクセル操作(図表作成)
テキスト	<p>「公衆衛生看護学概論」「地区活動論」「公衆衛生看護技術論」「対象別保健指導論」「疫学・保健統計」「疫学演習」で用いたテキスト及び資料すべてを活用し、必要時に知識を確認しながら進めます。</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・e-Stat 政府統計の総合窓口 https://www.e-stat.go.jp/ ・ふくおかデータウェブ 福岡県統計データ Web http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/ ・厚生労働省HP ・実習施設(自治体)のHP
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>実習地域の地域診断を演習するため、実習開始 6 月までに集中講義で進めます。詳細はオリエンテーション時に説明します。</p> <p>住民の健康を支える新人保健師として、地域診断を演習していきます。授業時間は、グループ間や教員とのディスカッションが効果的にできるよう、グループで協力して事前準備を行い授業に臨んでください。</p>
達成度評価に関するコメント	<p>地域診断で用いる指標や保健医療福祉に関する制度や事業を理解するために、授業開始時に小テストを実施します。詳細は保健師課程オリエンテーション時に提示します。その他、授業時に評価の詳細を説明します。</p>